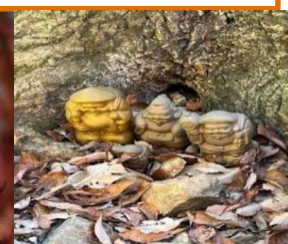
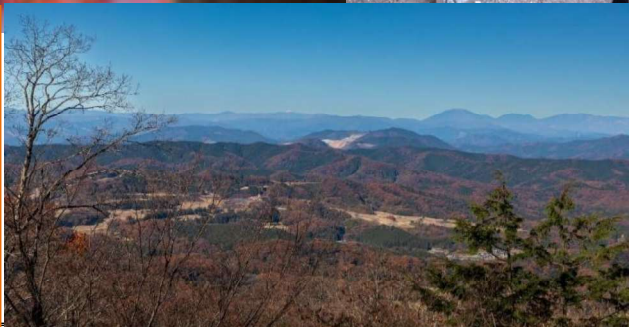




晩秋の紅葉 大平山大中寺の七不思議



1月の定例集会は
1月6日(火) 19:00~
我孫子北近隣センター
並木本館



定例山行計画

ご案内



定例山行計画 2026年 新春房総ハイキング『ちば眺望100景』(県連主催)			L: 小島洋子 G: 1A	
船塚山 (152m) と 船塚神社				
月 日		2026年1月31日 (土)		
山 域		千葉県	地形図	1/25000
目 的		千葉県連の親睦		
費 用		3, 300円	交通機関	電車
行 程		我孫子 6:19→(東武線) 柏 6:23/6:30→ 船橋 6:49/6:58→千葉 7:13/7:27→ 木更津 8:08/8:20→馬来田 8:49/馬来田 9:00⇒福来田公民館⇒泉福山・善雄寺⇒羽尾 神社⇒船塚山頂上 12:00 (昼食) ⇒殿の下井戸⇒富来田公民館⇒馬来田→木更津→千 葉→船橋→我孫子 (JR の休日お出掛けパスも利用が可能な為、馬来田駅合流も OK) (歩行時間 5時間 30 分休憩を含む)		
個人装備		軽装一式		
メ モ		・ 千葉県ハイキング委員会主催 ・ 船塚山は、平野の眺めが「月山」の姿に似ていることから出羽三山信仰の山となり、小社ながら本殿、拝殿の形を整え、代参講のとき参詣に行く者が籠る行屋堂や行人の霊を祀る御霊屋、そして150余りの石碑などが立ち並び、今でも出羽三山信仰を昔のまま整えている数少ないところになっています。(君津市のホームページより) ・ 船塚山山頂からの眺望は素晴らしく、小櫃平野から湾岸の工場群まで一望でき、晩秋から冬にかけての空気の澄んだときは富士山も望むことができます。(君津のホームページより)		

定例山行計画		岩戸山 ・ 玄岳（くろだけ） (734m) ・ (799.2m)		リーダー: 齊田記代美 グレード: 1A	
月 日		2026 年 2 月 5 日(木)～6 日(金) 1 泊 2 日			
山 域		伊豆	日の出日の入りなど	日の出 6 : 4 5 / 日の入り 17 : 10	
目 的		山頂からの展望を楽しむ			
費 用		約 15,000 円	交通機関	電車・レンタカー・バス・ケーブルカー	
行 程	1 日目	我孫子 6 : 13→柏 6 : 17→上野⑦6 : 53→8:59 熱海 9 : 30→（レンタカー）→十国峠駅 9 : 30→（ケーブルカー）→十国峠山頂駅⇒岩戸山⇒姫の沢公園 14 : 00→(バス)→十国峠駅→（レンタカー）伊東保養所（泊） ＜歩行時間： 2 時間 ＞			
	2 日目	伊東保養所→(レンタカー)伊豆スカイライン駐車場⇒玄岳⇒玄岳展望台⇒氷ヶ池⇒駐車場（→熱海梅園）→熱海駅 15 : 26→17 : 00②品川⑩17 : 06→柏 17 : 54→我孫子 17 : 54 ＜歩行時間： 2 時間 ＞			
個人装備		一泊ハイキング一式			

メ モ	・宿泊は京葉ガスの保養所を利用させてもらう 小雨決行 ・ニコニコレンタカー利用（一泊2日約8,500円） ・岩や赤土で滑りやすい箇所がある ・天候により1日目と2日目を入れ替えることもある。 ・熱海梅園は、開花の状況により検討する。
-----	--

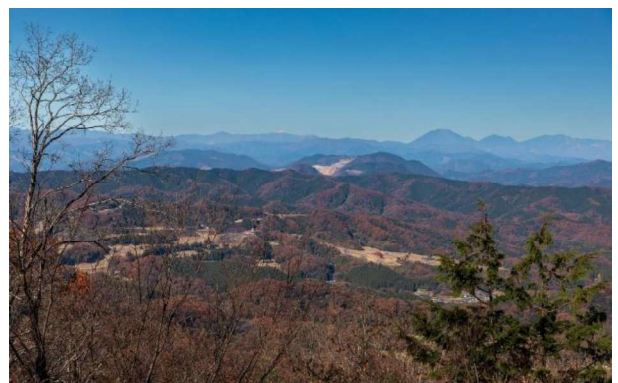
クライミング体験（ヨシキ&P2） （8m）			リーダー：細谷 グレード：
月 日	2026年1月17日（土）および24日（土） 2日間実施します		
山 域	習志野	日の出日の入りなど	日の出6:45 日の入り16:50
目 的	クライミング体験		
費 用	約2千円～3千円	交通機関	自由
行 程	我孫子 10:03→東武線経由→津田沼 10:44→ヨシキ&P2 11:00 11:00～15:00 クライミング体験 15:30頃 現地解散 <歩行時間：0時間>		
個人装備	クライミングシューズ、ハーネス（クライミング用）HMS カラビナ1個、ATC（懸垂加工デバイス）1個、ビレイグローブ ATC・ビレイグローブは持っていなければ不要です		
メ モ	午前10時にヨシキ&P2 前集合です（外なので寒いです・寒い時は店内に避難してください） クライミング未経験者、年齢制限でクライミング出来ない方もOKです誰でもご参加可能です 1月17日・24日両日実施しますので、都合のあう日程でご参加ください クライミングメイト入会金 330円・シューズレンタル 220円・ハーネスレンタル 220円 クライミングウォール利用料550円・ロープは会の装備品を利用 体験後、興味があればその場でクライミングギア購入も可能です（スタッフが購入のアドバイスをしてくれます） 質問は細谷まで直接メールをお願いします。（回答は遅くなります すいません）		

定例山行報告

定例山行報告		晃石山 ～ 太平山 (419m～341m)		リーダー:大賀 グレード:1A
月 日	2025 年 11 月 29 日(土)日帰り			
山 域	北関東・足利	日の出日の入りなど	日の出 6 : 32 日の入り 16 : 27	
目 的	社寺をめぐり、晩秋の低山を歩く			
費 用	約 2,500 円	交通機関	JR 東武線	
行 程	我孫子 6 : 26→柏 6 : 42 又は 6 : 52→春日部 7 : 29 又は 7 : 38→南栗橋 8 : 03→ 新大平下着 8 : 27 新大平下 8 : 50 ⇒ 大中寺 9 : 50 ⇒ ぐみの木峠 10 : 50 ⇒ 晃石 山 11 : 45(昼食 30 分)⇒ぐみの木峠 12 : 50 ⇒ 太平山 13 : 25 ⇒ 太平山神社 13 : 45 ⇒謙信平 14 : 10 (茶店で飲食 40 分) ⇒ 新大平下 15 : 40 / 16 : 00 → 柏着 17 : 43 → 我孫子着 17 : 57 <歩行時間： 4 時間 40 分 >			
ル ー ト 状 況	・ぐみの木峠への登りはやや急登であった。 ・晃石山に向かう道は石が多く足の置き場を考えて歩いた。 ・太平山に向かう途中に木の根が張り出ている急登がある。 ・謙信平から新大平下駅に下る道は、食事した直後ということもあり、斜度がゆるやかな樹 林帯でクールダウンになってとても歩きやすい良い道であった。			
参 加 者	1 班 : 大賀(L) 北田(SL) 奈桐(写真) 飯塚(点呼) 小山(会計) 2 班 : 小林(L) 郷田(SL) 藤崎(写真) 鈴木利(点呼) 3 班 : 北角(L) 小島徹(SL) 平野(写真) 鈴木真(点呼) 石塚(旗) 4 班 : 田嶋(L) 高橋(SL) 白崎(写真) 佐藤健(点呼) 飯合 			



大中寺の七不思議 不断の竈



日光連山がくっきり



晃石山山頂にて



大平山神社 後ろには1000段の階段



謙信平の紅葉と茶店



大平山神社名物の焼き鳥

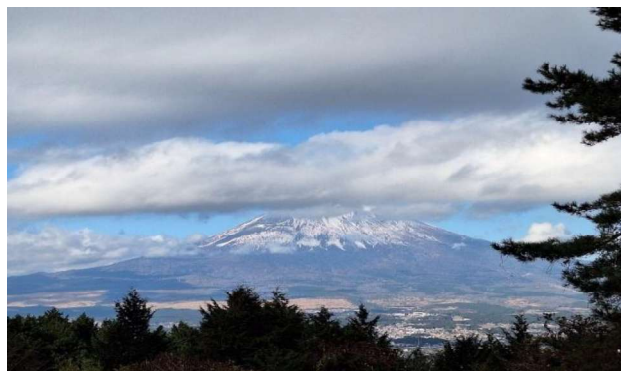


そして卵焼き

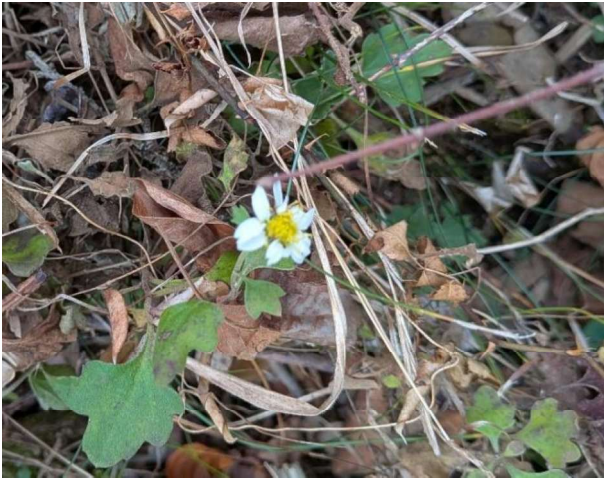
定例山行報告		金時山 (1213m)		リーダー:小林 グレード:1A
月 日	2025 年 12 月 6 日(土) 日帰り			
山 域	箱根	日の出日の入りなど	6:30/14:26	
目 的	富士山展望			
費 用	約 6,500 円(お出かけ休日パス利用、反省会費用は含めない)	交通機関	JR・バス	
行 程	我孫子 5:31→柏 5:35→上野 6:04/:17→小田原駅 7:45/8:39 (電車遅延) →箱根湯本駅 8:55/9:00 (箱根登山バス) →乙女峠バス停 9:31/9:50⇒乙女峠 10:30⇒長尾山 11:00⇒金時山 12:10/12:30⇒公時神社分岐 12:50⇒公時神社 13:45⇒金時神社入口バス停 13:50/14:00⇒仙谷原バス停 14:15/:22→小田原駅 15:20/16:27→品川 17:38/18:04→我孫子 19:00 ＜歩行時間： 約 4 時間 ＞			
ルート状況	・当初の計画では、高速バスが便利で良いと思ったのですが、渋滞で遅れると聞き電車とバスにしました。 ・乙女峠のコース距離は長いですが歩きやすいです。長尾山を過ぎて頂上近くはアップダウン、急斜面がありますが短い。 ・道標はしっかりしていて道迷いはないが、ルートが沢山あるので分岐は注意が必要。 ・箱根神社入口バス停に下山しましたが、時間帯により強羅経由で遠回りになり本数も少ない。 1つ先の仙谷原バス停は本数が多く、箱根湯本駅、小田原駅行きがあるので、12 分位歩いて仙谷原バス停から乗り小田原駅まで行きました。			
参加者	L 小林、SL 田嶋、秋山、写真 北角 男 1 名、 女 3 名 計 4 名			
メ モ	＊ 募集時 3 人でしたがお一人都合がつかなくなり 2 人になった為、△で金時山だけなら行きたいという 2 人に参加してもらい、4 人で実行しました。 ＊ 天気予報は晴れで、富士山の全貌が見られると期待しましたが、だんだん曇ってきて頂上では、雲に隠れてしまいました。結局乙女峠バス停からの富士山が一番綺麗に見えました。 ＊ 昨日から今年一番の寒波で、朝はとっても寒かったですが、歩き始めると暑くなるほど暖かかったです。食事をした頂上だけは、とても寒かったですが、箱根の町や芦ノ湖を眺めながら気持ち良く歩けました。			



長尾山と金時山の間位のエンド



乙女峠バス停前からの富士山



斜面に健気に咲くヒナギク

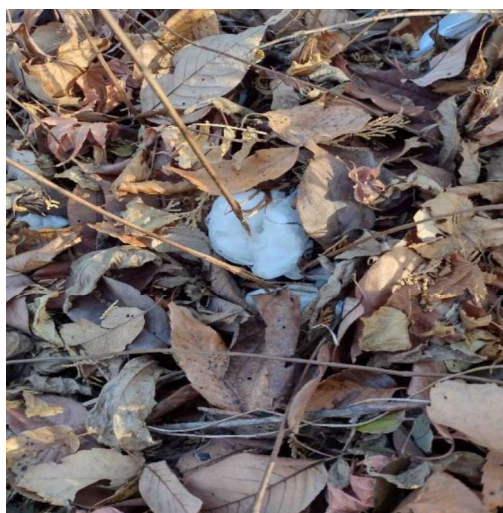


1輪だけホソバリンドウ見つけ

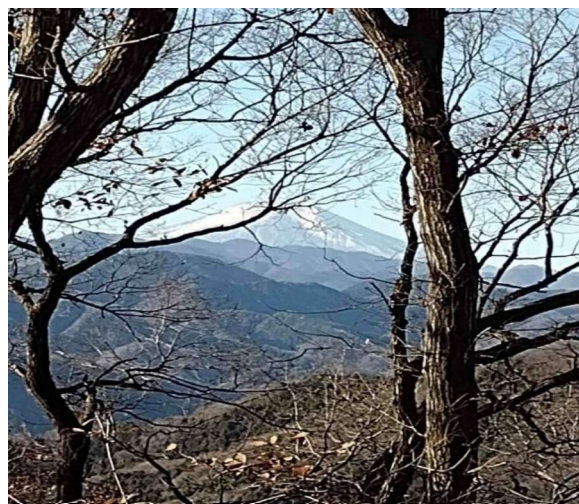


金時山山頂にて

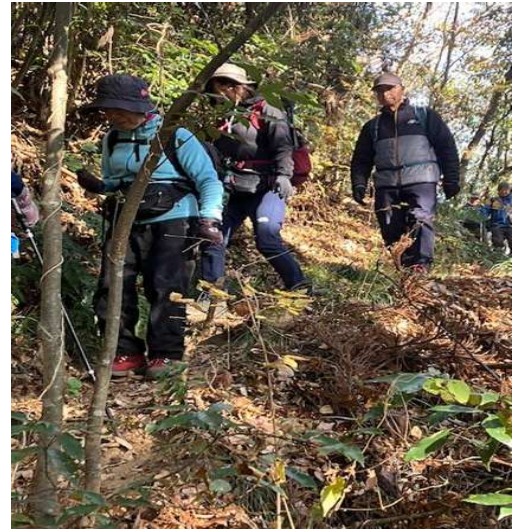
定例山行報告		陣馬山 (855m)		リーダー:小島徹 グレード:2A
月 日	2025 年 12 月 13 日(土) 日帰り			
山 域	奥多摩	日の出日の入りなど	6 : 32/16 : 27	
目 的	白馬像が建つ頂きからの大展望を楽しむ			
費 用	約 3000 円(反省会費用は含めない)	交通機関	JR バス	
行 程	我孫子 5:41→新松戸 5:55/6:01→西国分寺 6:57/7:03→高尾 7:31/7:39→藤野 7:52/8:04→陣馬登山口 8:15/8:18⇒一ノ尾テラス 9:15/9:20⇒陣馬山山頂 10:40/11:20 (昼食) ⇒明王峠 12:10/12:15⇒孫山下 13:40/13:45⇒与瀬神社 14:05⇒相模湖 14:20/15:54 (反省会) * 帰り : 中央線特別快速 東京駅経由 我孫子 17 : 59 着 < 歩行時間 : 約 6 時間 >			
ルート 状 況	・陣馬登山口よりの一ノ尾根には随所に道標があり、登山ルートは分かり易かった。 ・頂上と明王峠にはトイレ設備があった。 ・明王峠からの下山ルートは落葉が登山道を覆っている箇所が多く、注意が必要だった。			
参加者	小島徹 (A 班 L)、北田、秋山、新谷、土田 (B 班 L)、郷田、小島洋、藤崎 男 5 名、女 3 名 計 8 名			
メ モ	・当初藤野駅から陣馬登山口までは徒歩で向かう予定だったが、増便されていたこともありバスを利用して歩行時間を短縮した。 ・頂上からの展望が良く、南側は雲がかかっていたが北側は日光の男体山や奥白根山も見えた。ただ風があたると肌寒く、明王峠では梢越しに富士山が見えた。 ・天候に恵まれて、充実した初冬の山行を満喫できた。			



頂上直下での霜柱



梢越しの富士山



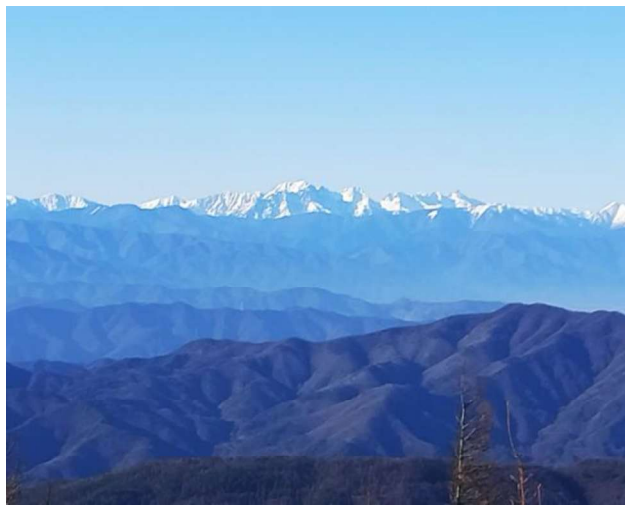
落葉に注意して



定例山行報告		入 笠 山 (1955m)		リーダー： 外崎・新谷 グレード： 1A
月 日		2025 年 12 月 19 日(金)～20 日 (土) 山小屋 1 泊		
山 域		中央沿線	日の出/日の入り	日の出 6 : 55 / 日の入り 16 : 34
目 的		①アイゼンワーク ②入笠山に登る ③山小屋でクリスマス会を行う		
費 用		約 26,000 円	交通機関	J R・宿の車・シャトルバス・ゴンドラ
行 程	1 日目	新宿駅集合または我孫子駅快速 6 : 13→新宿駅 (中央線あずさ 3 号) 7 : 30→富士見駅 9 : 42/ 9 : 50～10 : 30 (山小屋の車 2 台で往復) →沢入駐車場 11 : 00/11:30⇒法華道分岐 12 : 05→公衆トイレ 12 : 20⇒ヒュッテ入笠 12 : 30 (昼食) /13:30⇒入笠山 14 : 00/14:25⇒ヒュッテ入笠 14 : 50 着 ＜歩行時間：約 3 時間＞		
	2 日目	朝食 7 : 00⇒9 : 00 (田部井淳子モデルの映画のロケ地を散策) /10:30⇒昼食 (宿で) 11 : 00/12:00、ヒュッテ入笠を出発 12 : 30⇒ゴンドラ乗り場 13 : 10 (ゴンドラ) →シャトルバスの駐車場 13 : 30/14:00(シャトルバス)→富士見駅 14 : 15/15:29→小淵沢駅 (あずさ 42 号) →立川・新宿で解散 ＜歩行時間：約 2 時間 10 分＞		
ル ー ト 状 況		・ 沢入の駐車場から湿原入り口までは、カラマツ林の気持ちのいい登山道が続く。 ・ ヒュッテ入笠から入笠山まで 30 分。15 分ほど登った先に看板があり、岩コースと巻き道に別れる。山頂まではどちらも 15 分。		
参 加 者		A 班：外崎、中村八、藤家、佐藤健、秋山、藤崎、奈桐、村松 B 班：新谷、武内、斉田、田嶋、北角、佐藤明、山田、水野 C 班：田村、村越、北田、大平、大賀、中村弘、鈴木真、相見 男性 7 名 + 女性 17 名 計 24 名		
メ モ		19 日 ・教育研修委員の企画で、今年で 2 年目となる。昨年は山小屋宿泊者 20 名に限定れ、不安な毎日を過ごした。今年はその数を緩め、20 名を切らなければ何人でも可とのこと。 ・ 2 年目ともなれば交通手段や山小屋の様子が分かってきて、計画を立てる上で楽であった。 ・ 昨年、山小屋で今年の日程を決めた。まさかゴンドラの運行開始が明日からになるうとは。そのため、富士見駅から沢入の駐車場まで、山小屋の車が何往復かして運んでくれた。 ・ 沢入からは真っすぐに伸びたカラマツ林の登山道をゆるやかに登り、雪野原 (湿原) に下って小さな橋を渡り、車道に出る。ヒュッテ入笠までは 10 分ほど。入り口のガラス戸を開けると、我が家に帰って来たような温かさを感じた。 ・ 昼食後、入笠山へ。山頂からは 360 度、かつて登った山々が青空の下にくっきりと見えた。 ・ 小屋に戻り、ロビーのテーブルでお汁粉タイム。甘くて熱いお汁粉が冷えた身体に染みわたっていく。やがてロビーは、大賀さんの音頭で歌声喫茶となった。 ・ 夕食はバイキングである。丸太ん棒のような肉の塊に目を丸くした。 ・ 夕食後、テーブルにロウソクを灯してクリスマス会を始める。狭い場所にひしめいて座るため、出し物はおのずと限られてくる。が、皆と騒げば、何でも楽しくなる。 20 日 ・朝からガスが濃く雨模様。田部井淳子モデルの映画「てっぺんの…」のロケ地と思われる場所を散策し、小屋に戻って昼食をとる。来年の日程を予約し、12 : 30、ゴンドラ乗り場へ向かって小屋をあとにした。		



みんなで汁粉



入笠山山頂 360° の絶景



入笠山山頂にて



アイゼン装着しての雪上散策



映画ロケ地にて



楽しかったクリスマス会



ヒュッテ入笠前

運営委員会・山行部会議議事録

令和7年度 運営委員会(第10回) 議事録

令和7年12月16日(火)

1. 行事予定 (令和8年1月～令和8年3月) 巻末に掲載

2. 各部より

《会長》 *実は今、肺炎球菌という細菌で体調が良くなく微熱に近い熱がありますが、普通に動いています。現在もインフルエンザやコロナが流行っています。
皆さんも健康面に注意して下さい。

《副会長》 *来期の定例山行計画希望を見て楽しみにしています。
コミュニケーションを取りながら山行希望に沿った計画が立てられるといいです。

《総務部》 *入会希望者(西出塚さん、69歳、我孫子市在住))の入会が承認されました。
*2月の定例集会はキャンセルが出て並木本館が取れたので、通常通り2月3日(火)に行います。

《山行部》 *特になし

《会計部》 *来期の予算案を立てる時期に近づいているので、装備品等揃える物があれば1月の運営委員会で出してください。

《装備部》 *特になし

《会報部》 *特になし

《県連》 *12月5日講習会 3名参加。*1月31日(土)房総ロングハイクがあります。
*20年永年表彰に矢野貞子さんを申請しました。*3月1日県連総会代議員(当会5名)
*傍聴者の依頼が来ています。

《その他》 *30周年記念行事について(白崎会長より)
全体の実行委員長、トップの下の2人をお願いして進めていきたい。
30周年記念行事の一つとして記念品を決めていきたい。
*Googleアカウントについて。一般会員の方は、メールアドレスが変わるだけで何もしなくてよいです。(Gメールアドレスでなくても可)お試しで、無償サービス利用があるので、とりあえずはお試しから始めてはどうでしょうか、という意見が出ました。

1月定例集会所会	大平さん	やまたん原稿 締切り・担当	1月号	12月25日(木) 鈴木利幸さん
			2月号	1月25日(日) 村越さん

北田、矢野裕、室崎、白崎、矢野貞、細谷、佐藤清、武内、大島、秋山、千葉、田嶋、小林、土田、一氏、中村八、藤家、中村育、松下、高橋芳、郷田、齊田、外崎、鈴木忠、飯塚、大賀
(運営委員26名)

1. 山行部より

登山道について2回続けて述べたのは、『これでいいのか登山道—現状と課題』（登山道法研究会・ヤマケイ新書 2022 年）という本を読んだことからです。私たち登山者にとって、最も大事な全国どこにでもある“登山道”を誰が設置し、誰が管理しているのか、あいまいなまま放置されているのが現状である。自然災害などで登山道に問題が生じた時に速やかに対応するには、管理責任が明確になっているほうがよい。日本の登山道が抱える現状を多面的にとらえ、今後のとるべき方策を検討して、「登山道法」といった形で具体化できないか。と述べています。今後の動きに注目していきたいと思います。

（ネットで『全国山の日協議会』を検索 → 通信員レポート「これでいいのか登山道」連載中です） 気象庁発表（11/25）の、関東甲信地方の向こう3か月の天候の見通しは、低気圧の影響を受けにくいため、平年に比べて晴れの日が多く、降水量は少ないでしょう。気温はほぼ平年並みの見込み、とのこと。（山行部長）

2. 山行計画（12月～1月） 巻末に掲載

3. 教育研修

【机上研修】

日 程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
1月6日	新人	定例集会	テント生活の基本（テントの設営等）	鈴木忠	
1月6日	全員	定例集会	雪山を楽しむ（北八ツ岳・庵岳）	村越／千葉	
2月2日	新人	定例集会	山での怪我・事故の応急手当等	外崎	
2月2日	全員	定例集会	1年を振り返って	総務部	

【実技研修】

日 程	山名	対象者	研修内容	担当講師
1月	鋸山	参加者	産業遺産の山	高橋芳
2月	縞枯山	参加者	雪の八ヶ岳を歩く	村越

4. 山行報告

山 名	参加者数		山行NO 1386	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
11/22（土） 高畑山～倉岳山	10		1386	田嶋	小林安	無し	
11/23（日） クリーンハイク・ どんぐり散歩 26	17		-----		村越		

11/29 (土) 晃石山～太平山	19		1387	大賀	名桐、藤崎、平野、白崎	無し	
12/6 (土) 金時山	4		1388	小林安	北角	無し	コースを金時山のみに変更
12/13 (土) 陣馬山	8		1389	郷田	秋山	無し	登山口までバスを利用

5. 来期新リーダーの推薦について

会員から新リーダー候補 4 名の推薦がありました。山行部長から各自に意向を打診します。

6. 来期山行希望調査の集計結果

行事山行を含め **65** 山行の希望がありました。

来期は 30 周年山行を 10 月初めに予定しています。10 月予定の山は少し変更して頂く場合もあります。また 時期がダブる山行で纏められるものは一緒に、リーダーが未定の山は来月以降の山行部会でリーダーを決めて 31 期の定例山行を決めていきます。

7. その他

新人歓迎山行の担当は千葉さんと土田さんです。オブザーバーは秋山さん、お手伝いに北角さんと 6 年度入会の方々にお願いします。

来期、購入して欲しい備品がありましたら山行部に連絡ください。

来期の備品購入予定の参考にします。

(リーダー) 外崎 高橋芳 大畠 武内 千葉 矢野貞 佐藤健 本田 矢野裕 村越 大平
北田 石塚 小林安 田嶋 佐藤清 森岡 松下 白崎 秋山 土田 小山 中村育
小島洋 鈴木忠 千葉 藤家 北川 矢野朝 細谷 吉川 齊田 新谷 室崎 北角
一氏 (下線欠席)

1 2月教育研修 「ネパールを旅して」 グレートヒマラヤトレイル 報告
講師 小林 隆 氏

小林さんのネパール報告は素晴らしかったです。周到な準備をして、様々な困難を乗り越え、長年の夢をかなえたことがよく伝わってきました。会のOBである小林さんが、こんなすごいことを成し遂げたのは岳人あびことしても誇らしいと感じました。また、写真を使ったプレゼンテーションもわかりやすく、時間が短かったのが惜しまれました。

東ネパールトレッキング体験を豊富な資料と共にお話いただきありがとうございました。凜とした氷と岩のヒマラヤに憧れ、観光で訪れたネパール(カトマンズ、ポカラ)やシッキム(ダージリン)、カシミール(スリナガル)の風景を思い出しながら、トレッキングの模様や美しいヒマラヤの写真に見入りました。いろんな事情で仲間が離脱、最後の一人となっても当初の計画通り歩ききった精神力に感服です。

1 2月例会での小林さんの講演に興味を持って拝聴させていただきました。
6 7日間の山行…その勇気と行動力に驚かされました。ネパールは、昨年行く予定でしたが、同行者の事故で断念しました。
ネパールからヒマラヤへの道・・・一度は行ってみたい憧れの地です。
楽しい会を開催いただき感謝いたします。

最初の入り口は少し長くて、時間を心配しましたが、資料そのものは、海外登山未経験の私達が知りたい事を的確に纏められており、説明も要領を得たもので楽しい時間でした。岳人あびこは凄い人が在籍しておられたのだなと改めて認識させられたと同時に、小林隆さんはボランティア精神で会の活動をしてくださっていたのかと思いました。

小林さんのお話の感想です。二か月以上のチベットトレッキング記録楽しく拝見しました。
私達の興味の目線で纏めてあって、「そうなんだ」と思える場面が多々ありました。どうしても見たことのない美しい景色が主になってしまいましたが、地元の方の生活が見える所やトレッキングの宿泊の現状など勉強になりました。これからの活躍期待しています。岳人あびこも忘れないでください。

たくさんの素晴らしい写真と地図やグラフを使って分かりやすい説明で、大変興味深くお話をうかがえました。特に、6000mを超える峠をガイドとポーターだけを伴い3人だけで歩いた話。クレヴァースを心配しながらロープを捨てていった話等、「もしかしたら……」と、覚悟を持たれながら歩かれたのでしょうか。本当にもっともっと話をお聞きしたかったです。ちょっと時間が足りなくて残念でした。質問の時間もあつたら聞いてみたいことがありました。

「2ヶ月間もの長い遠征、お疲れ様でした。羨ましい限りです。系統だったご説明で、楽しさがとても良く伝わってきました。私の9日間のネパールは、狭いバグティに泊まってダルバートを食べたこと、道の中のあちこちに牛の糞が落ちていて、よけながら歩いたことです。今は昔、懐かしく拝見させて頂きました。」

1 2月の教育研修は小林隆さんの「ネパールを旅して」との事で楽しみにしておりました。事前に配布された資料の緻密な内容を拝見し、益々その気持ちが募りました。
誰でもが経験出来ない、貴重な経験をされ、お話し下さった内容は絶対に経験出来なくなってしまう自分にも、何故か身近に感じる事が出来る臨場感がありました。内容はテレビドキュメントや紀行文にもなるレベルですが、同じ会の仲間であつた小林さんからお聞きしたからだと思います。残念ながら、内容の割に時間が少なく、現地の人との交流や現地の空気、風、山の美しさ、等々お聞きしたい事が多々有りました。諸事情が許せば、別途特別講演をお願いします。

「グレートヒマラヤトレイル」の貴重な写真や記録などの資料を見せてくださりありがとうございました。空気は薄くて高山病は大丈夫だろうか、寒くないだろうか、ヒマラヤの高峰は望めたのだろうか、

山々はどんな風に見えるのだろうかなど、未知の山ですのでいろいろと大変なことも想像されますが、68日間をかけて行かれたことはもの凄いことですね。必ず行くんだという信念と大切な仲間がいらっしやって達成出来たことと思います。まだまだお話をお聞きしたいところです。またお話を伺えたらと思います。ありがとうございました。

小林さんの山にかかる思いがいつも真剣で半端でないこと再認識させていただきました。準備にかけられた時間、内容、計画、記録そして山行終了後のまとめ等々、素晴らしいご講演をいただきました。人生全て満ち足りていらっしやったのでしょうか。今後ますますのご発展とご健康を心から祈っています。貴重な体験とお時間を提供いただきありがとうございました。



行事予定と山行計画

1. 行事予定 (令和8年1月～3月)

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	1月	6 (火)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館 ☆	19:00～20:50
		20 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ ☆	19:00～20:50
	2月	3 (火)	定例集会	我孫子北近隣センター並木本館 ☆	19:00～20:50
		15 (日)	入会説明会	天王台北近隣センター	11:00～12:00
			拡大運営委員会+山行部会		13:00～17:00
	3月	8日 (日)	新入オリエンテーション 新リーダー研修	湖北台近隣センター	11:00～12:00
			総会+定例集会		13:30～17:00
		17 (火)	運営委員会+山行部会	市民プラザ ☆	19:00～20:50
県連	1月	15 (木)	理事会	zoom	19:00～21:00

☆は「やまなみの会」で申し込み

2. 山行計画 (12月～1月)

日 程	分	山 名	山 域	L/企画者	G	備考(目的)
1/4 (日)	準定	手賀沼一周	我孫子・柏	高橋芳	1A	新春の手賀沼を歩き、地域の自然の素晴らしさを共有する 【募集済み】
1/11 (日)	定	鋸山	房総	高橋芳	1A	信仰と産業遺産の山を歩く 【募集済み】
1/31 (土)	定	船塚山と船塚神社	千葉	小島洋	1A	県連ロングハイク
1/15 (木)	準定	飯縄山	北信	鈴木忠	2B	雪山を楽しむ 【募集済み】
1/17 (土)		ヨシキ&P2	津田沼	細谷		クライミング体験
1/24 (土)		ヨシキ&P2	津田沼	細谷		クライミング体験
2/13-14 (金-土)	定	北八ヶ岳(茶臼山～縞枯山)	八ヶ岳	村越	2B	雪の八ヶ岳を歩く 【募集済み】
2/20 (金)	準定	守門岳	越後	鈴木忠	3C	東洋一と称される大雪庇を観る 【募集済み】
2/5-6 (木-金)	定	岩戸山	伊豆	齊田	1A	山頂からの展望を楽しむ
2月	定	新人卒業山行		新人		

3. 山行報告書の提出先: gaku.abi01@gmail.com (会報部メールアドレス)